

フィリピンでのお産と子育て

(4) 母乳育児、入院中の生活、退院、産後

海外出産・育児コンサルタント

Care the World 代表

ノーラ・コーリ

【 母乳 】

母乳は奨励されています。ですが、富裕層が利用する病院では、ほとんどの人が人工乳で育てているようです。そのような病院では、医師も看護師も母親や家族の希望を尊重して、さほど熱心には母乳育児をサポートしていないようでした。さて、そこで入院中に母乳だけで育てたい場合は、それを強調して伝えないと、医療スタッフが間違えて人工乳を与えてしまう可能性もあるようです。そのため、Exclusive Breastfeeding と伝え続けなければならないとのことでした。

日本のように乳房のマッサージはありませんが、授乳の仕方は聞けば教えてくれます。また、夜はぐっすり眠りたいということで赤ちゃんを新生児室に預け、夜間だけ人工乳をお願いしていた人もいました。母子同室でない場合は、授乳のたびにスタッフに言って、赤ちゃんを授乳室に連れてきてもらい、自分も授乳室へ行くというパターンが多いようです。ちなみに母乳の出をよくするために、フィリピンでは貝のスープを飲むそうです。

以下、この記事の本文は下記の URL にて閲覧ください。

会員限定ですので、会員企業様に配布している ID(ユーザー名)とパスワード入力をお願い致します。

* ニュースレター配信用の個別 ID、パスワードとは別ですのでご注意ください。

https://jomf.or.jp/login/pdf/2018/08/780/Philippines4_birth.pdf